

ITP-AA 応募に際しての注意事項

東京外国語大学若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム（アジア・アフリカ）（ITP-AA）は本学による組織的な若手研究者の養成プログラムです。したがって、本プログラムによって海外に派遣される若手研究者は、東京外国語大学の研究者の一員であること、また、本学が組織的に研究者養成を行うプログラムの参加者であることを自覚し、プログラムの円滑な運用に協力していただくことが期待されます。応募に際して、派遣研究者およびその指導教員は以下の事項をよく読んで理解していただくようお願いします。

ITP-AA 委員長
青山 亨

1. 派遣研究者へのお願い

- 1) ITP-AA の趣旨をよく理解して応募してください。
- 2) 応募に際しては本学の指導教員と相談し、指導計画を作成してください。
- 3) 派遣期間中に報告を求められた場合には、すみやかに担当者に報告書を提出してください。
- 4) 派遣期間中に現地のコーディネーターがいる場合は、コーディネーターの指示にしたがい、求められた場合はすみやかに連絡をとってください。
- 5) 派遣期間中にトラブルが生じた場合は、すみやかに OFIAS と連携して対応してください。
- 6) 帰国後は、定められた期間内にすみやかに報告書を提出してください。

2. 指導教員へのお願い

- 1) 派遣研究者が ITP-AA の趣旨をよく理解するよう指導してください。
- 2) 派遣期間を通じて指導をおこなっていただきますので、派遣研究者と相談のうえ研究計画（願書記載のもの）を提出してください。
- 3) 派遣先機関における指導教員（メンター）とコンタクトを取り、共同指導体制をとってください。
- 4) 派遣期間中に派遣研究者にトラブルが生じた場合は、すみやかに OFIAS と連携して対応してください。